

# 社会連携室だより

「社会連携室だより」は、松山大学の教職員・学生が主体となり実施した地域社会連携・貢献活動を、皆さま方に広く知っていただくことを目的に、様々なトピックを取り上げ、不定期に発行していきます。

## ★★各種学生活動のご紹介★★

社会連携事務室では学生のみなさんの活動の場を数多くご用意しています！（学生による社会連携活動・社会人基礎力育成事業 etc...）今号でも前号に引き続き、その活動の一部をご紹介します！

活動の募集は随時学内ポータルや掲示などでご案内しています。また、こんな活動をしてみたい！という学生や教員からのご提案などもお気軽に社会連携事務室へご相談ください♪みなさんも、社会のため、地域のため、自分のために自分の活動の場を広げてみませんか？

### 【松山大学学生地域創造研究所 Muse】

昨年度よりスタートした「学生による社会連携活動」にて、年間を通じて活動を行っています。今回も季節のイベントに合わせた活動の様子(第2弾！)をご紹介します。

### 菊間町児童館支援事業 「ハロウィンパレード」！！

10月22日(土)に菊間町児童館で開催された「ハロウィンパレード」に学生12名が参加しました。



#### 【参加学生の声】

- ・子供たちに話しかけたり、話しかけてもらったりとコミュニケーションをとることができ、楽しい時間を過ごしました。
- ・元気な子供たちと触れ合うことで、童心に帰って好きなことに没頭するのもいいかなと思いました。
- ・今回のイベントで教わった楽しむ気持ちを持ち続けるということも大切にしていきたいです。



### 【のうみん社プロジェクト】 社会人基礎力育成グランプリ 中国・四国地区の頂点に立つ！！！！

12月4日(日)に松山大学樋又キャンパスにおいて、社会人基礎力育成グランプリ中国・四国地区予選大会が開催され、本学から出場した「のうみん社プロジェクト(担当教員:経営学部講師 成田景堯)」が優秀賞、「松本ゼミ(担当教員:経済学部教授 松本直樹)」が準優秀賞に輝きました。

グランプリは、松山大学の2チームの他、福山大学、高知工科大学、岡山商科大学の4大学5チームが出場しました。それぞれ、1年間の取り組みの紹介とその活動の過程でどれだけ社会人基礎力が身についたかを発表しました。

優秀賞に輝いたのうみん社プロジェクトは、2月20日(月)に開催される全国大会に出場します。



発表を行ったのうみん社プロジェクトメンバー

優秀賞を受賞した、のうみん社プロジェクトのリーダー三宅さんに今の気持ちを直撃しました。

#### Q.今の気持ちは？

A.本当に嬉しいです。チームのメンバー、プロジェクトのメンバー、先生全ての方に感謝しています。

#### Q.苦労したことは？

A.最初は発表内容が単なる活動報告になってしまい、苦戦しました。社会人基礎力の意味をチームで考え直すことで、テーマ、目標、課題を明確にし、社会人基礎力の成長について伝えることが出来ました。

#### Q.今後は？

A.地区予選大会で得た反省点を活かして全国大会でも優勝を目指します。



人文学部社会学科3年次生  
三宅 理加さん(プロジェクトリーダー)

★ 学生による社会連携活動や社会人基礎力育成事業に関する

お問い合わせ、ご提案やご相談など、お気軽に社会連携事務室まで… ★

**松山大学・カルスポ公開講座「一般教養」 修了式**

本事業は松山市文化・スポーツ振興財団より委託され、毎年松山大学が公開講座を実施しており、今年度は6月28日(水)～9月14日(水)の期間において「観光文化まちづくり」(コーディネーター：経済学部教授 鈴木茂)をテーマに、観光・文化・まちづくりの第一線で活躍される講師陣による全12回の講義を樋又キャンパスで実施しました。

9月14日(水)20時10分～ H2A教室にて平成28年度松山大学・カルスポ公開講座「一般教養」修了式が行われました。今年度の受講生148名のうち、114名が修了証を授与されました。



松山市文化・スポーツ振興財団井手所長より修了証と記念品を受け取る受講生



野外研修 in 内子(7月9日)



**平成29年度愛媛大学と松山大学との地域活性化促進連携事業 募集中！！**

松山大学では、平成22年度の愛媛大学との連携協定締結に基づき、毎年連携事業を実施しています。この事業は、両大学がより緊密かつ組織的に連携・協力を推進し、両大学における教育研究資源を有効活用することにより、「愛媛県の知の拠点」として、人材育成、学術研究の推進、社会貢献など、高等教育機関を担う愛媛県の主要大学としての使命を果たしていくことを目的としています。平成28年度からは、これまでの連携事業の募集テーマや内容を見直し、「地域の活性化の促進」に重点を置いています。事業名も「国立大学法人愛媛大学と学校法人松山大学との地域活性化促進連携事業」に一新し、両大学の教育、研究をより社会に貢献できる形にしました。

平成28年度(事業期間：1年間)と平成27年度(事業期間：2年間)は以下の事業が採択され、現在実施されています。

**【平成28年度採択事業】**

- ◆「観光英語」の課外授業とその実践：松山市内および石鎚山周辺観光での学生による英語案内プロジェクト
- ◆地域が求める医療人育成に向けた専門職連携教育(IPE)の取り組み
- ◆両大学生の県内中小企業に対する理解促進・雇用促進のための調査およびプログラム開発
- ◆河内晩柑果皮の脳腸相関に及ぼす影響 -抗うつ作用の解析-

**【平成27年度採択事業】**

- ◆合理的配慮提供のための、障がい学生支援体制作り
- ◆オープンデータの利活用に関するCode for DOGOの活動とアプリ開発
- ◆「愛媛アイデンティティ」の醸成と促進による愛媛学構築の総合的研究①  
：南予地域を事例とした地域資源(社会・産業・環境・スポーツ分野)に関する学際的な検討

**●●● 専任教育職員のみなさまへ ●●●**

平成29年度愛媛大学と松山大学との地域活性化促進連携事業の募集を行っております。詳細は、学内ポータル「各課より」の「社会連携事務室より」の連携事業実施要領ならびに申請書にてご確認ください。

**【締切:平成29年1月20日】 ⇒⇒⇒ ご不明な点は社会連携事務室までご連絡ください。**

**経営企画部社会連携事務室**

松山大学樋又キャンパス1階  
 電話番号：089-926-8246 (内線:617)  
 F A X : 089-926-8244  
 メール アドレス： mu-renkei@matsuyama-u.jp

**お願い**

「社会連携室だより」では、松山大学の教職員、学生が主体となり実施した地域連携・貢献活動を取り上げ、不定期に発行していく予定です。社会連携事務室が管轄して行ったもの以外にも、ゼミやサークル単位等で実施した活動がございましたら、社会連携事務室まで情報提供をお願いいたします。